

## Vol.231 中高生のスクールバッグ事情

中学・高校生が毎日の通学で使用しているスクールバッグ。スクールバッグは、学校毎にデザイン・色や形・素材などが決まっているものや、色や形はある程度決まっても学校で決まったデザイン指定がなく、自由に選べる場合もあります。では、中学・高校生はどのようなスクールバッグを使っているのでしょうか？今回は、全国の中学・高校生1,200人を対象に、スクールバッグの学校指定の有無、スクールバッグのタイプ、スクールバッグに必要なと思うポイントを調査しました。



## 調査概要

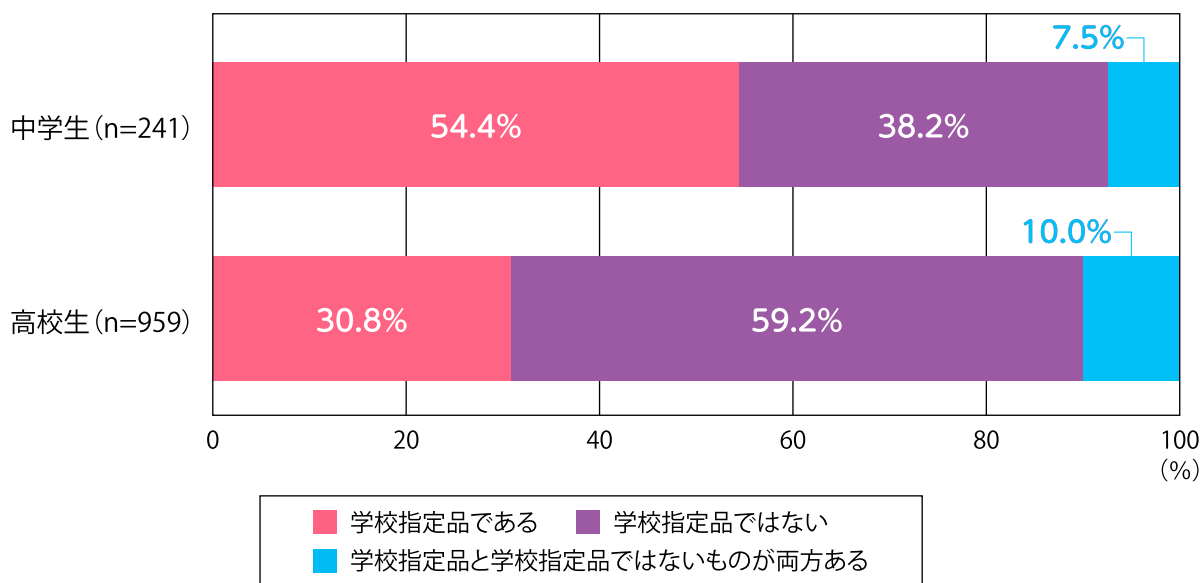
調査対象：全国の中学・高校生 1,200人

調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2025年4月

## Q 1. スクールバッグの学校指定の有無

中学・高校生に聞いたスクールバッグの学校指定の有無は、「学校指定品である」（中学生54.4%、高校生30.8%）という状況で、中学生においては学校指定品という回答が半数を超えています。一方、スクールバッグが「学校指定品ではない」（中学生38.2%、高校生59.2%）という回答は高校生で多くみられ、「学校指定品と学校指定品ではないものが両方ある」（中学生7.5%、高校生10.0%）という回答もみられました。

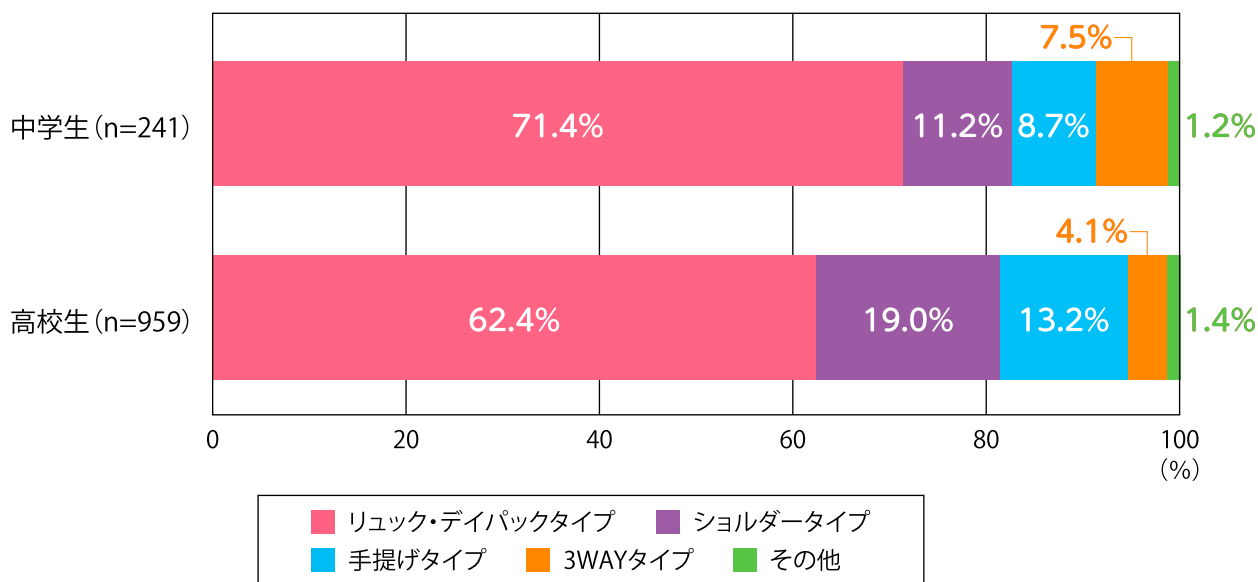


※グラフの数字は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

【図1】 あなたが現在通っている学校の通学用のスクールバッグは、学校の指定品ですか。(単数回答)

## Q 2. スクールバッグのタイプ

通学に使用しているスクールバッグのタイプは、「リュック・デイパックタイプ」(中学生 71.4%、高校生 62.4%)が中学・高校生ともに圧倒的に多く、次に、肩からかけるタイプの「ショルダータイプ」(中学生 11.2%、高校生 19.0%)、手で持つタイプの「手提げタイプ」(中学生 8.7%、高校生 13.2%)、手で下げたり、背負ったり、肩にかけたりできる「3WAYタイプ」(中学生 7.5%、高校生 4.1%)という結果になりました。

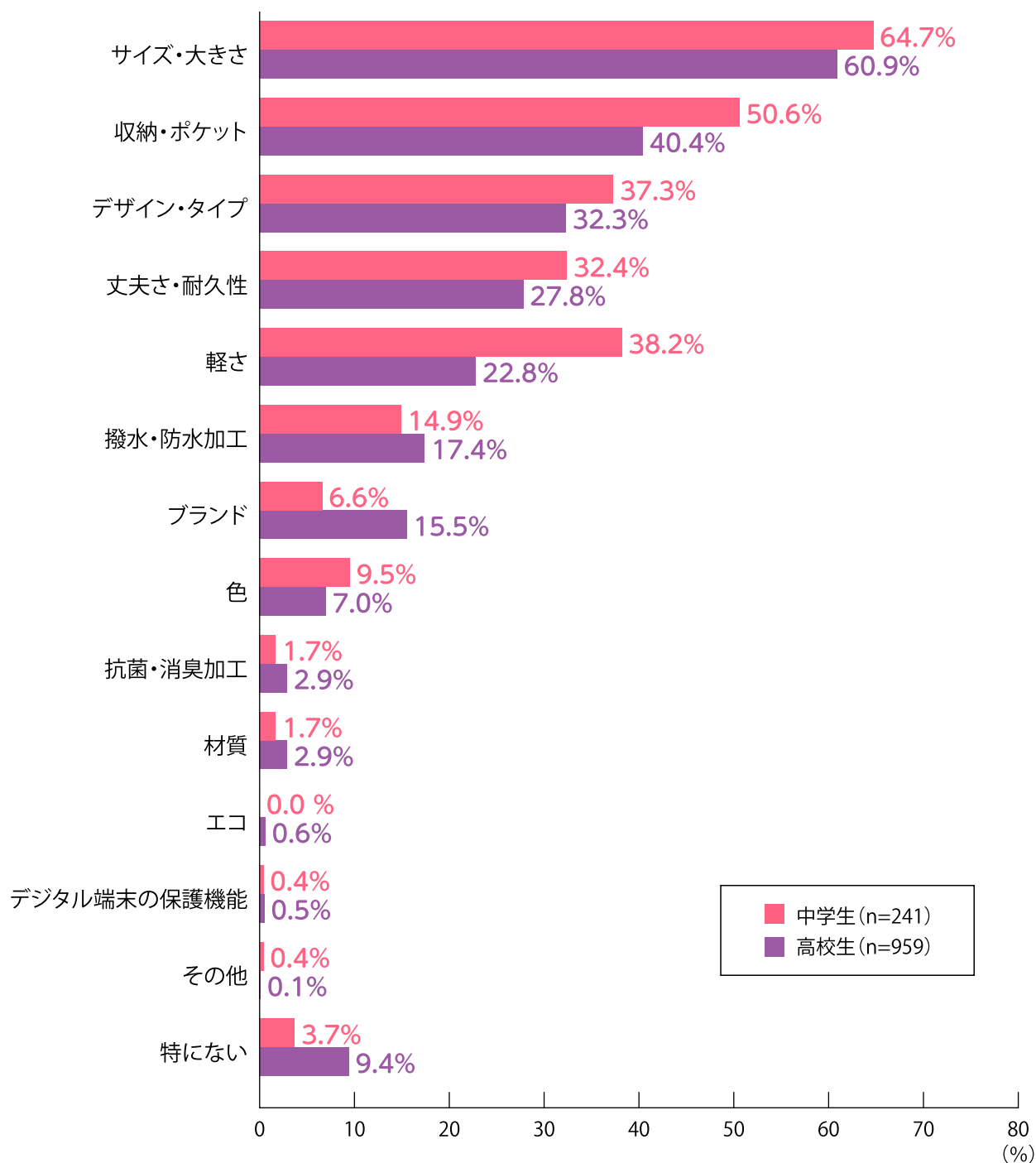


※グラフの数字は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

【図2】 あなたが通学に使用しているスクールバッグのタイプを教えてください。  
※複数持っている場合は、主に使用しているスクールバッグについてお答えください。(単数回答)

## Q 3. スクールバッグに必要だと思うポイント

中学・高校生がスクールバッグに必要だと思うポイントは、「サイズ・大きさ」(中学生 64.7%、高校生 60.9%) が最も多く、続いて「収納・ポケット」(中学生 50.6%、高校生 40.4%)、「デザイン・タイプ」(中学生 37.3%、高校生 32.3%)、「丈夫さ・耐久性」(中学生 32.4%、高校生 27.8%)、「軽さ」(中学生 38.2%、高校生 22.8%)、「撥水・防水加工」(中学生 14.9%、高校生 17.4%) があげられました。また、「デジタル端末の保護機能」(中学生 0.4%、高校生 0.5%) が必要という回答も少数ですがみられました。



【図3】 スクールバッグに必要だと思うポイントはどのようなものですか。  
あてはまるものを、3つまで教えてください。(複数回答)

 まとめ

近年、文部科学省のG I G Aスクール構想によって、学校でのI C T教育が進み「デジタル端末」という新しい教材が増えました。そして、中学・高校生のスクールバッグには、デジタル端末のほかにも、教科書、ノート、筆記用具、体操服、水筒、弁当箱、財布、スマートフォン、クラブ・部活動や塾のアイテムなど、様々なものが収納されています。

今回、中学・高校生1,200人を対象にしたスクールバッグ事情は、スクールバッグが「学校指定品である」(中学生54.4%、高校生30.8%)、「学校指定品ではない」(中学生38.2%、高校生59.2%)という状況で、中学生は学校指定品が多く、高校生は学校指定品ではないという回答が多くみられました。通学に使用しているスクールバッグのタイプは、「リュック・デイパックタイプ」(中学生71.4%、高校生62.4%)が圧倒的に多く、次に「ショルダータイプ」「手提げタイプ」「3WAYタイプ」という結果になりました。「リュック・デイパックタイプ」は重い荷物を背負って持ち運べて、両手が空いて動きやすいため、採用する学校や選ぶ中学・高校生も増えているようです。中学・高校生がスクールバッグに必要なと思うポイントは、1位は「サイズ・大きさ」(中学生64.7%、高校生60.9%)、2位は「収納・ポケット」(中学生50.6%、高校生40.4%)、3位は「デザイン・タイプ」(中学生37.3%、高校生32.3%)となり、続いて「丈夫さ・耐久性」「軽さ」「撥水・防水加工」などがあげられました。

スクールバッグの主流となりつつある「リュック・デイパックタイプ」は、登山者や狩人が沢山の荷物を入れて運ぶための背負い袋が起源とされており、現在では、通学に適して便利で機能的ということから中学・高校生に支持されています。スクールバッグには学校生活の必需品を運ぶための機能性やデザインが求められているようです。

毎月最終  
火曜日  
更新

## カンコーホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

カンコーホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。  
ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

 検索

<http://kanko-gakuseifuku.co.jp>